|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 元請確認欄 |  |  |

**危険性又は有害性の特定標準モデル**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 作 業 名 | 水平（つり棚）足場組立作業 | 使用設備・機械 | ・移動式クレーン（つり上げ荷重５ｔ以上）  ・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 施工会社名 |  | 使用工具・機器 | ・ハンマー・ラチェット・番線カッター・玉掛ワイヤロープ  ・布袋・介錯ロープ・滑車  ・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工　法　等 |  | 安全設備・保護具 | ・保護帽・安全帯・皮手袋・保護手袋・安全靴・安全ブロック・昇降タラップ・はしご  ・親綱・バリケード・カラーコーン・注意標識  ・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工　事　名 |  | 使用資材 | ・足場板・角パイプ・つりチェーン・手すり材・補強用単管・クランプ類  ・水平養生ネット・垂直養生ネット・ネット結束紐・番線・ゴムパンド  ・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 作業期間 | 令和　　年　　月　　日 ～ 令和　　年　　月　　日 | 作業に必要な資格と  配置予定者 | ・移動式クレーン運転士：  ・足場の組立等作業主任者：  ・玉掛技能講習修了者：  ・合図者：  ・監視人： |
| 担当職長名 |  |
| 作成年月日 | 令和　　年　　月　　日作成 | 施工会社・関係者  周知記録（サイン） | 令和　　年　　月　　日 |
| 改訂年月日 | 令和　　年　　月　　日改訂 |
| 作成責任者 |  | 打合せ事項  確認事項等 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価 | 危険有害要因の評価基準 | 危険度 |
| ６ | 抜本的な対応が必要 | ５ |
| ５ | 即座に対策が必要 | ４ |
| ４ | 何らかの対策が必要 | ３ |
| ３ | 現時点で対策の必要なし | ２ |
| ２ | 極めて小さい（受け入れ可能） | １ |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 安全対策の評価 | 効　果  実現性 | | 大 | 中 | 小 |
|
| ３ | ２ | １ |
| 困　難 | ３ | ６ | ５ | ４ |
| 努力すれば可能 | ２ | ５ | ４ | ３ |
| 可　能 | １ | ４ | ３ | ２ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価 | 危険有害要因の評価基準 | 危険度 |
| ６ | 極めて大きい（受け入れ不可能） | ５ |
| ５ | かなり大きい（受け入れ不可能） | ４ |
| ４ | 中程度（受け入れ可能） | ３ |
| ３ | 小さい(許容範囲内) | ２ |
| ２ | 極めて小さい（受け入れ可能） | １ |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 危険の見積り | 重大性  可能性 | | 極めて重大  (死亡・障害) | 重　大  大けが  (休業４日以上) | 軽微  打撲・切傷  (休業３日以下) |
|
| ３ | ２ | １ |
| 発生の確率は高い  （半年に１回程度） | ３ | ６ | ５ | ４ |
| 時々発生する  （２～３年に１回程度） | ２ | ５ | ４ | ３ |
| 発生の確率は低い  （５年以上に１回程度） | １ | ４ | ３ | ２ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業工程 | 作業の順序 | 危険性又は有害性の特定 | 危険の見積り | | | | リスク低減措置 | 危険性又は  有害性に  接する人 | 安全対策の評価 | | | | 備　　　考 |
| 可能性 | 重大性 | 評　価 | 危険度 | 実効性 | 効　果 | 評　価 | 危険度 |
| ０　足場組立計画図の確認 |  |  |  |  |  |  |  | 作業主任者 |  |  |  |  |  |
| １　準備 | １）使用工具・安全設備の点検 | ・移動中の転倒 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２）使用資材の点検、特につりチェーン | ・チェーンの破断 |  |  |
| ３）立入禁止区域の設定 | ・関係者以外の立入り | ・立入禁止措置をする | 作業主任者 |
| ・必要に応じて監視人を配置する | 作業主任者 |
| ２　材料の取込み  【主要材料は鉄骨建方時に取込み】 |  | ・つり荷の落下 |  |  |  |  | ・正しい玉掛けと確実な合図をする | 玉掛者 |  |  |  |  |
| ・介錯ロープを使用する | 作業者 |
| ・荷取り時に墜落 | ・親綱を設置する | 作業主任者 |
| ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ３　防護設備の設置 | １）親綱設備の確認 | ・取付け状態の確認 |  |  |  |  | ・親綱にたるみが無いようにする | 作業主任者 |  |  |  |  |
| ・梁上を移動中に墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・安全帯かけ替え時の墜落 | ・完全にかけ替え後に移動する | 作業者 |
| ・昇降時に墜落 | ・安全ブロックを使用する | 作業者 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業工程 | 作業の順序 | 危険性又は有害性の特定 | 危険の見積り | | | | リスク低減措置 | 危険性又は  有害性に  接する人 | 安全対策の評価 | | | | 備　　　考 |
| 可能性 | 重大性 | 評　価 | 危険度 | 実効性 | 効　果 | 評　価 | 危険度 |
| ４　親ご（大引）架け | １）つりチェーンの小運搬、配置  ・組立図に基づき所定位置に配置 | ・墜落 |  |  |  |  | ・安全帯を使用する | 作業者 |  |  |  |  | ＜補足事項等＞  ※１必要な箇所には親綱を設置し、安全帯を使用する。  ※２上下の移動は、必ず、昇降設備を使用するとともに、安全ブロックを使用する。  ※３つり材には、つりチェーン以外のものを使用しない。  ※４つりチェーンは、必ず一つの輪になるように架けること。  ※５親ごと転がしの交差部は、番線で“ちどり結束”とする。 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・つりチェーン以外のものを使用しない | 作業者 |
| ２）親ご用角パイプの配置 | ・墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・部材の落下 | ・仮置きは水平にする | 作業者 |
| ３）つりチェーンに角パイプを吊る | ・設置中、移動中の転倒 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・つりチェーンの外れによる部材の落下 | ・チェーンフックのかかりを確認する | 作業者 |
| ・つりチェーン以外のものを使用しない | 作業者 |
| 親ご（大引）架け  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　  ②　親ご・転がしの間隔は1.8ｍ以内としているか  ③　つりチェーンは親ごにかけているか  梁下40～60　　㎝  ①　つり高さは作業に応じた高さとしているか | | | | | | | | | | | |
| ５　暫定通路の設置 | １）足場板の小運搬、配置 | ・小運搬中、移動中の墜落 |  |  |  |  | ・安全帯を使用する | 作業者 |  |  |  |  |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・角パイプがずれて落下 | ・相番で行う | 作業者 |
| ・足場板が外れて落下 |  | 作業者 |
| ２）足場板を親ごに緊結 | ・天びんにより墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・使用工具の落下 | ・紐付き工具を使用する | 作業者 |
| ・結束材の落下 | ・慎重に結束する | 作業者 |
| ・足場板が外れて落下 |  | 作業者 |
| 暫定通路の設置  　　　　　　　　  ②　親ご材は一本物としているか  （やむを得ない場合は、１ｍ以上を３箇所以上で結束する）  ①　親ごの突出しは１ｍ程度としているか | | | | | | | | | | | |

梁下40～60㎝

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業工程 | 作業の順序 | 危険性又は有害性の特定 | 危険の見積り | | | | リスク低減措置 | 危険性又は  有害性に  接する人 | 安全対策の評価 | | | | 備　　　考 |
| 可能性 | 重大性 | 評　価 | 危険度 | 実効性 | 効　果 | 評　価 | 危険度 |
| ６　転がし（根太）の取付け | １）転がしの小運搬、配置  ・組立図に基づき、スパンごとに所定位置に配置 | ・小運搬中、移動中の墜落 |  |  |  |  | ・親綱を設置する | 作業主任者 |  |  |  |  |  |
| ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・相番作業で、手渡しは確実にする | 作業者 |
| ２）転がし角パイプの緊結 | ・天びんにより墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・結束材、工具の落下 | ・紐付き工具を使用する | 作業者 |
| ・部材が外れて落下 | ・慎重に結束する | 作業者 |
| ３）垂れ下がりの修正と横振れ防止措置の実施  ・補助チェーン、単管等で補強 | ・移動中の墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・作業中の墜落 |  |  |
| ４）出隅の補強  ・補助チェーン、単管等で補強 | ・移動中、作業中の墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| 転がし（根太）の取付け    ①　転がしは３点支持となるように親ごにかけているか  ②　各部材は、配置後直ちに緊結しているか | | | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業工程 | 作業の順序 | 危険性又は有害性の特定 | 危険の見積り | | | | リスク低減措置 | 危険性又は  有害性に  接する人 | 安全対策の評価 | | | | 備　　　考 |
| 可能性 | 重大性 | 評　価 | 危険度 | 実効性 | 効　果 | 評　価 | 危険度 |
| ７　床材の取付け | １）足場板の小運搬、配置 | ・小運搬中、移動中の墜落 |  |  |  |  | ・安全帯を使用する | 作業者 |  |  |  |  |  |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・作業中の墜落 | ・手渡しは声をかけ確実にする | 作業者 |
| ・足場板の落下 | ・安定させて仮置きする | 作業者 |
| ２）足場板の緊結、重ね部、交差部 | ・作業中の墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足場板の落下 | ・慎重に結束する | 作業者 |
| ・結束材、工具の落下 | ・紐付き工具を使用する | 作業者 |
| ・足場板の天びんによる墜落 | ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ８　手すりの取付け（外周、開口）  【状況により垂直養生ネット取付け】 | １）手すり部材の小運搬、配置 | ・小運搬中、移動中の墜落 |  |  |  |  | ・安全帯を使用する | 作業者 |  |  |  |  |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ２）手すりの取付け手すり柱～手すり | ・取付け中の墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・部材、部品の落下 | ・慎重に取扱う | 作業者 |
| ・工具の落下 | ・紐付き工具を使用する | 作業者 |
| ３）手すり根元に足がかりの取付け  （足場板の滑り止め） | ・取付け中の墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ・部材、部品の落下 | ・慎重に取扱う | 作業者 |
| ・工具の落下 | ・紐付き工具を使用する | 作業者 |
| ９　水平養生ネット張り  【スパンに応じたサイズのネットを使用】 | １）ネットの小運搬、配置 | ・小運搬中、移動中の墜落 |  |  |  |  | ・安全帯を使用する | 作業者 |  |  |  |  |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
| ２）広げながら順次緊結 | ・取付け中の墜落 | ・安全帯を使用する | 作業者 |
| ・足元を常に確認する | 作業者 |
|  | 床材の取付け、手すりの取付け（外周、開口）、水平養生ネット張り    ①　作業床は梁の両側に、幅40㎝以上で隙間なく敷込んでいるか  出隅補強チェーン  ②　足かがかりを取付けているか  ③　足場板は３点支持とし、配置後、直ちに緊結しているか | | | | | | | | | | | | ＜補足事項等＞  　上下の移動は、必ず、昇降設備を使用するとともに、安全ブロックを使用する。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業工程 | 作業の順序 | 危険性又は有害性の特定 | 危険の見積り | | | | リスク低減措置 | 危険性又は  有害性に  接する人 | 安全対策の評価 | | | | 備　　　考 |
| 可能性 | 重大性 | 評　価 | 危険度 | 実効性 | 効　果 | 評　価 | 危険度 |
| 10　その他 | １）組立て後の点検 | ・移動中の墜落、転倒 |  |  |  |  | ・足元を確認しながら移動する | 作業主任者 |  |  |  |  |  |
| ２）注意標識取付け | ・移動中の墜落、転倒 | ・危険な箇所は安全帯を使用する | 点検者 |
| ※未完成の場合は、使用禁止、立入禁止等の措置を講じ、表示する |  |  |  |
| 11　後片付け | １）足場上の不要材の片付け | ・片付け中の墜落、転倒 |  |  |  |  | ・足元を確認しながら移動する | 作業者 |  |  |  |  |
| ２）使用禁止、立入禁止措置の解除 |  |  |  |
| ３）使用工具類の片付け |  |  |  |